

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年10月18日（火）

2 確認箇所

- ・固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設予定地
- ・使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）

3 確認項目

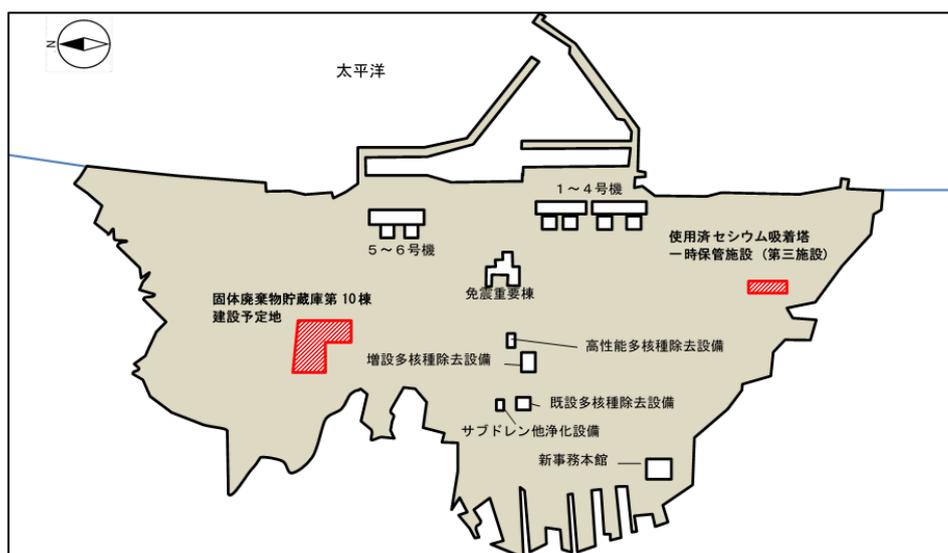
- （1）固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設に係る地盤改良工事の状況
- （2）使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の状況

4 確認結果の概要

- （1）固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設に係る地盤改良工事の状況について
廃炉作業で発生する瓦礫等の屋外一時保管を解消するため、固体廃棄物貯蔵庫第10棟を建設する工事が進められていることから、現場の状況を確認した。なお、固体廃棄物貯蔵庫第10棟はA～C棟の3棟から成り、前回確認時、地盤改良工事の準備が進められていることを確認している。（図1）

（前回確認：[令和4年9月15日](#)）

- ・現場では、A棟の建設予定地にて2台の重機を使った地盤改良工事が進められていた。（写真1）（写真2）
- ・地盤改良用重機には、それぞれ地中に注入するセメントを調整するためのセメントプラントが接続されていた。
- ・その他に1台の地盤改良用重機の組み立てが行われていた。（写真3）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
 固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設予定地の状況（北側から撮影）



(写真2)
 地盤改良の状況



(写真3)
 地盤改良用重機組み立ての状況

(2) 使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の状況について

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）では、KURION用ボックスカルバート^{※1}を撤去跡に、HIC用ボックスカルバートを増設する作業が行われていることから、前回に続き、状況を確認した。（図1）（前回確認日：令和4年9月7日）

- ・ KURION用ボックスカルバート撤去跡に新しくHIC用ボックスカルバートが設置されていることを確認した。（写真4）
- ・ 並行して、HIC用ボックスカルバートを搬入する作業も進められており、トレーラーに乗せて運び込んだボックスカルバートを、クレーンを使って下ろし、横になったボックスカルバートを立てる作業を行っていた。（写真5）

※1 ボックスカルバート：鉄筋コンクリート製の箱型構造体であり、使用済セシウム吸着塔やHICから発生する放射線を遮へいしつつ安全に一時保管するために使われている。



(写真4-1)
第三施設南側の状況
(前回(9月7日)南東側から撮影)



(写真4-2)
第三施設南側の状況
(今回(10月18日)南東側から撮影)



(写真5-1)
H I C用ボックスカルバート搬入の
状況



(写真5-2)
仮置きされているH I C用ボックス
カルバートの状況 (南西側から撮
影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。